

## ～郷土史つづり～ その61「初めての郷土史調査」



文責  
郷土史マスター  
川内つづり

郷土史の伝承活動を始めたのは2007年10月9日「第1回どんぐり祭り」からでした。翌年からは、早来町史の中でもっと知りたいと思う事を調べるようになり、小説さながらの展開に夢中になることも度々でした。

最初に興味を持った人物が藤江才介(1910～1995)郷土史つづり②⑥でも紹介した雪印遠浅チーズ工場の初代工場長です。

チーズ製造の技術者でもあり、大ヒット商品を作った彼は、私が生まれる前には雪印を退職していました。

真冬の1月末、私が訪ねた場所は、札幌市東苗穂にある雪印乳業の「史料館」でした。館長さんと面会し、緊張しながら「町の歴史をもっと知りたい気持ちと、伝承していきたい思いを伝えました。館長さんは一般公開していない資料室へ案内して下さい、ガラスの棚の鍵を開けて昔の社報など、貴重な資料を見せて下さいました。中には藤江工場長が出張先のバンコクから送った手紙もあり、名前しか知らなかった人物に出会えたように思えました。資料から数枚コピーを頂き、館長さんから「これからの活動をぜひ頑張ってください！」と激励されたことを思い出します。その時もてなされた雪印プレミアムアイスを口に含みながら、胸に熱いものがこみ上げたのでした。その後も、藤江才介の人生にどんどん引き込まれるのでした。

### 令和元年度第12回教育委員会議決事項等報告(1月22日開催)

- ①安平町就学援助事務処理運用基準の一部改正について
- ②安平町特殊教育就学奨励費事務処理運用基準の一部改正について
- ③令和元年度教育予算(補正)について

### 令和元年度第13回教育委員会議決事項等報告(2月10日開催)

- ①安平町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
- ②安平町立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
- ③令和元年度教育予算(補正)について

※第14回教育委員会(2月19日開催)については次号でお知らせします。

また、教育委員会ほどなたでも傍聴できます。  
詳しくは教育委員会事務局まで(☎29-70336)

皆さんの声をお寄せください。教育に関することであればなんでもOKです。(できる限り住所・氏名等をお伝えください) 安平町教育委員会 ☎29-70336 FAX 29-70330

## 公民館図書室

### 新着図書のご案内



新しい本がたくさん入りました！早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

#### 早来公民館

〈一般書〉話題の戦国武将を訪ねる旅へ 明智光秀(まっふる)／はじめてのやせ筋トレ(とがわ 愛)／短歌の詰め合わせ(東 直子)／歩道橋シネマ(恩田 陸)／殺しの許可証(ライセンス)アンタッチャブル2(馳 星周)

〈児童書〉たのしくて、う～んとタメになる！せかいのトイレ(ERIKO)／菌の絵本 こうじ菌(北垣 浩志)／なんだろうなんだろう(ヨシタケ シンスケ)／ノラネコぐんだんカレーライス(工藤 ノリコ)／グレッグのダメ日記(ジェフ・キニー)

#### 追分公民館

〈一般書〉お寺の掲示板(江田 智昭)／グレッタたったひとりのストライキ(マレーナ・エルンマン、グレッタ・トゥーンベリ ほか)／お年寄りにもおはなしを！(山根 玲子)／明日の僕に風が吹く(乾 ルカ)／大きな字で書くこと(加藤 典洋)

〈児童書〉いま生きているという冒険(石川 直樹)／アフターマン 人類滅亡後の動物の図鑑 児童書版(ドゥーガル・ディクソン)／むこう岸(安田 夏菜)／ふみきりくん(えのもと えつこ)／父さんがかえる日まで(モーリス・センダック)

#### 今月の展示テーマ

### 『3・11を忘れない』

東日本大震災から9年目となります。政府は発生10年を節目として、来年を最後に政府主催の追悼式を打ち切る方針を固めた、ということです。(1月22日「北海道新聞」より)日本で1万5千人超の死者を出した未曾有の大災害。いまだご家族が行方不明の方、福島第1原発事故は収束していません。震災からの復興は現在進行形です。その後を生きる私たちは何を学び、何を伝えていかななくてはならないのか。災害大国となった日本。千年に一度、といわれた大災害を体験した世代として、記録と記憶を伝えていかななくてはならないはず です。



図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

※他にもたくさんの本を揃えています。ぜひご利用ください。